

「喜劇女王」が躍動

仲田幸子の芸歴
65周年記念公演 客席、爆笑の渦



「断髪屋の福ちゃん」で断髪屋へ来たおかしな男性客をコミカルに演じる仲田幸子（中央）＝17日、那覇市民会館

沖縄喜劇の女王・仲田幸子をきっかけに騒動が巻き起
子の芸歴65周年記念・敬老の日特別公演（沖縄テレビ
主権）が17日に那覇市民会館、23日に沖縄市民会館で
行われた。17日の公演では現代歌劇「九年母木」で古
着屋のハンシー（おばあ）役、十八番のお笑い劇「断
髪屋の福ちゃん」で断髪屋に来たおかしな男性客を演
じた。個性的な高役で持ち味を發揮し、会場を爆笑の
渦に巻き込んだ。

「九年母木」はカマデー（前川守賢）がカマドウ小（仲田まさこ）にほれたこと
を頼む男。福ちゃんが、顔
「裕次郎カット」など往
年の名優を連想させる髪形
に面白い。芸歴を重ね、味
わいを増す中、今後の舞台
も楽しみだ。（古堅一樹）

お笑い劇「断髪屋の福ちゃん」では、理容師・福ちゃん（高宮城）の断髪屋に、おかしな男（仲田幸子）が客として訪れる。

「暗いニュースが多い中で、笑いを求めること、心が癒やされる」（幸子）との思いで、ウチナンチュに笑いを提供し続けてきた沖縄喜劇の女王。強烈な個性がにじむ芸風は、理屈抜きに面白い。芸歴を重ね、味わいを増す中、今後の舞台も楽しみだ。（古堅一樹）

「暗いニュースが多い中で、笑いを求めること、心が癒やされる」（幸子）との思いで、ウチナンチュに笑いを提供し続けてきた沖縄喜劇の女王。強烈な個性がにじむ芸風は、理屈抜きに面白い。芸歴を重ね、味わいを増す中、今後の舞台も楽しみだ。（古堅一樹）

（2012年9月26日 13面）

☆「断髪屋の福ちゃん」の写真を見て、どんな場面で、どういうやりとりがされているのか想像し、話し合ってみよう。

☆最近、思わず笑ってしまうような出来事がありましたか？ 互いに出し合ってみよう。

年 組 名前